



2020年7月30日

株式会社 東急パワーサプライ

東急線沿線におけるスマート生活に関する意識調査結果 “再生可能エネルギーを利用したい人”は約97% “現在の電気代より1割以上負担増でも利用したい人は”約3割

株式会社 東急パワーサプライ(以下、東急パワーサプライ)は、東急でんき&ガス加入者1,768名を対象に、スマートで環境にやさしいまちづくりをテーマとした東急線沿線におけるスマート生活に関する意識調査(以下、本調査)を2020年6月26日(金)~30日(火)に実施いたしました。

本調査では、エコ・環境問題に対して「とても関心がある」「少し関心がある」があわせて93.3%と、東急でんき&ガス加入者の環境意識が高いことが明らかになりました。また、再生可能エネルギーについて、「積極的に利用したいと思う」「できれば利用したいと思う」「利用したいが、価格次第」があわせて約97%と高い数値となり、“再エネの利用意向がある方”が非常に多いことが明らかになりました。

さらに、月々の利用料金がいくらまでなら割高でも再生可能エネルギーを利用したいと思うかについて、「いくら高くても利用したい」「『2割増』程度なら利用してもよい」「『1割増』程度なら利用してもよい」があわせて29.7%と、“現在より1割以上電気代が高くなっても再エネを利用したい方”が約3割にものぼるという結果となりました。

また、環境に配慮した具体的な行動として「エコバック持参」83.4%をはじめとして、日頃から意識的な行動を実践していることがうかがえる結果となりました。それらの行動をいづろから取組んでいたかについて、「10年以上前から」が3割以上と最も多く、環境への意識が根付いていると読取れます。

本調査の概要は以下の通りです。

<スマート生活に関する意識調査の実施概要>

<実施概要>

- 調査名称:「東急でんき&ガス お客さまアンケート ～スマートで環境にやさしいまちづくりについて～」
- 調査期間:2020年6月26日(金)~30日(火)
- 調査対象:東急でんき&ガス加入者/※配信数:12,911人
- 調査方法:オンライン調査
- 有効回答数:1,768人
- 年代構成:~20代:82人、30代:295人、40代:480人、50代:547人、60代:260人、70代~:104人

本調査の主な結果は【別紙】をご参照ください。より詳細な内容については、下記までお問合せください。

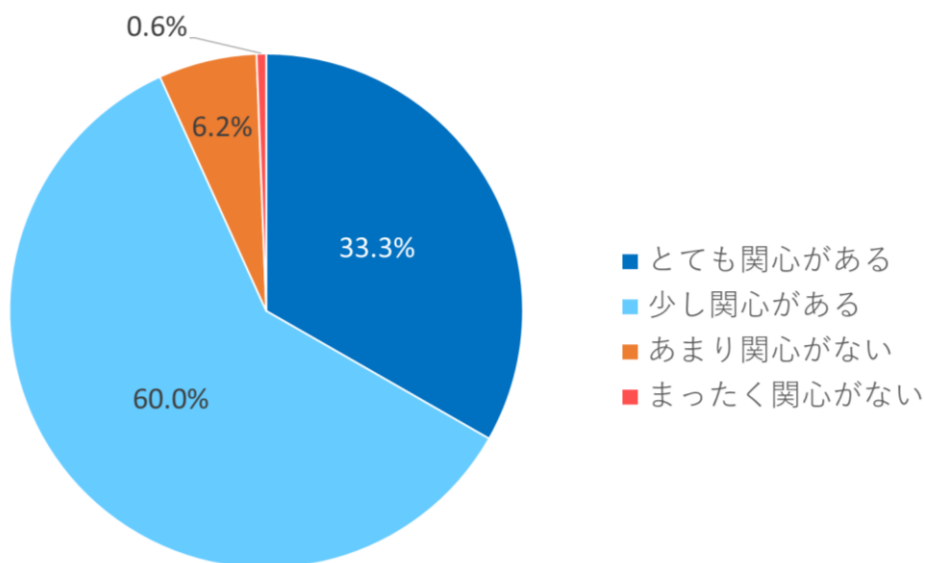
●本件に関する報道関係者からのお問合せ先
株式会社 東急パワーサプライ 広報担当:柳本、西田、大竹
TEL:03-6756-8595
PR事務局:共同PR株式会社 担当:仙場・沓澤・峰松
TEL:03-3571-5236 FAX:03-3574-9364
E-mail:tps-pr@kyodo-pr.co.jp

【別紙】

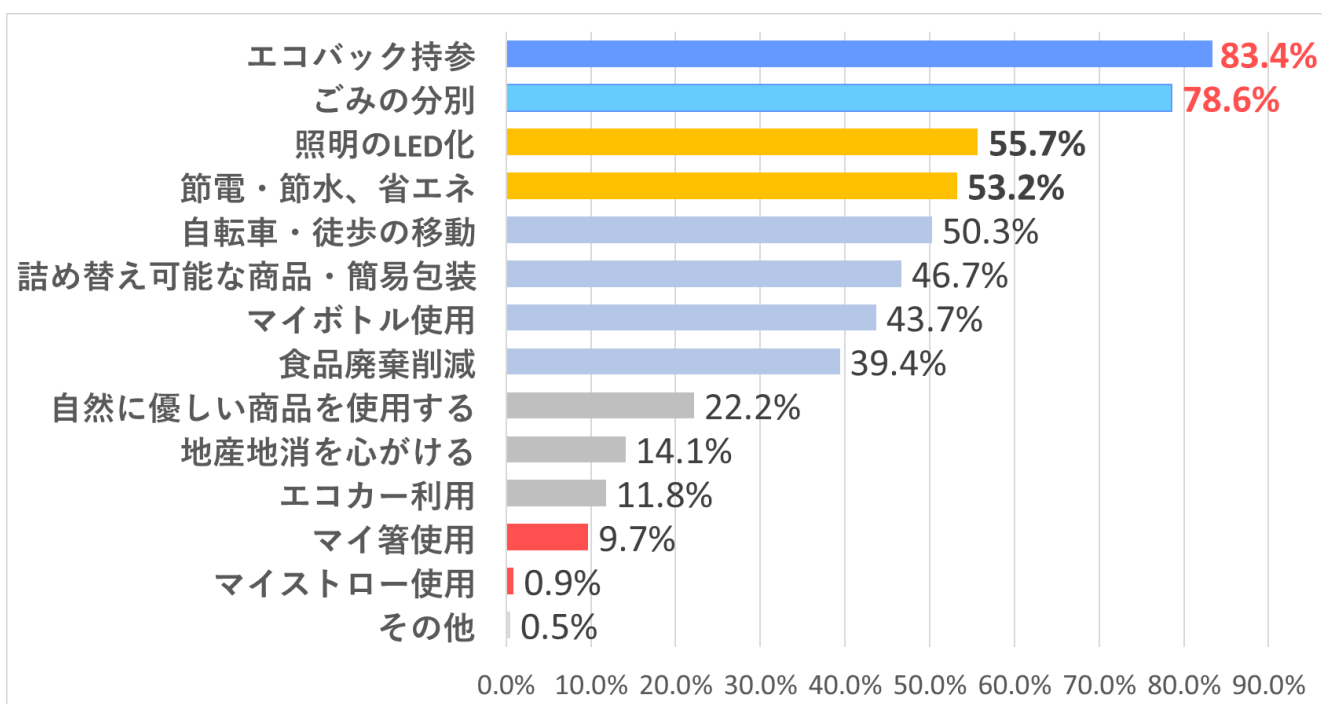
東急でんき&ガス加入者特徴①

・エコ・環境問題への関心度について、「**とても関心がある**」と答える人が**33.3%**、「**少し関心がある**」と答える人が**60.0%**と、**9割以上**の方が環境問題への関心を寄せていることが明らかになった。
・さらに、エコ・環境につながる具体的な行動として、「**エコバック持参**」が**83.4%**、次いで「**ごみの分別**」が**78.6%**、さらに「**照明のLED化**」、「**節電・節水、省エネ**」には半数以上の方が意識的に取り組んでいることが明らかになった。

「Q. エコ・環境問題に関心がありますか？」

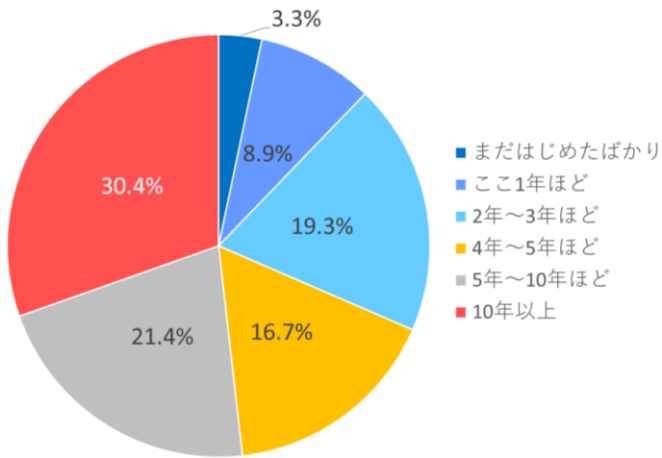


「Q. エコ・環境につながるような行動で、意識的にしていることを教えてください。」(複数選択可)

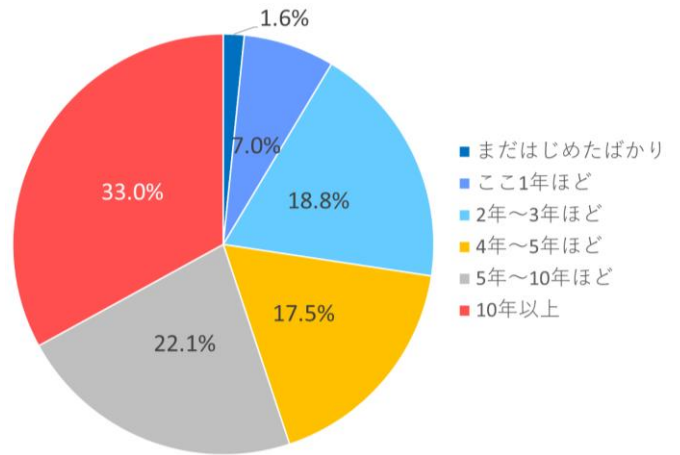


「Q. 環境・エコにつながる行動を最も早く開始したのはいつ頃からですか」

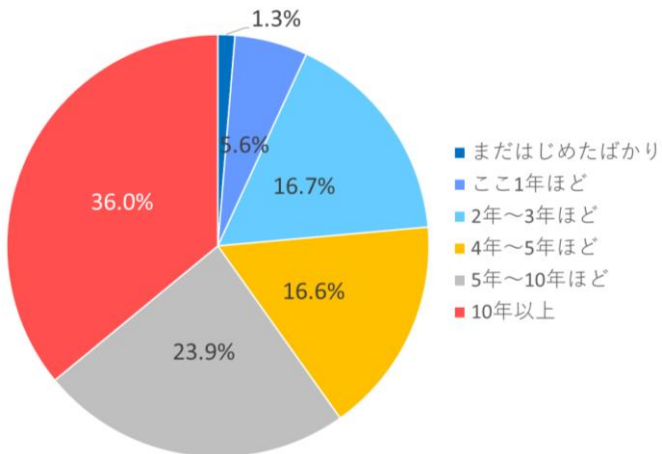
エコバック(回答数:1467)



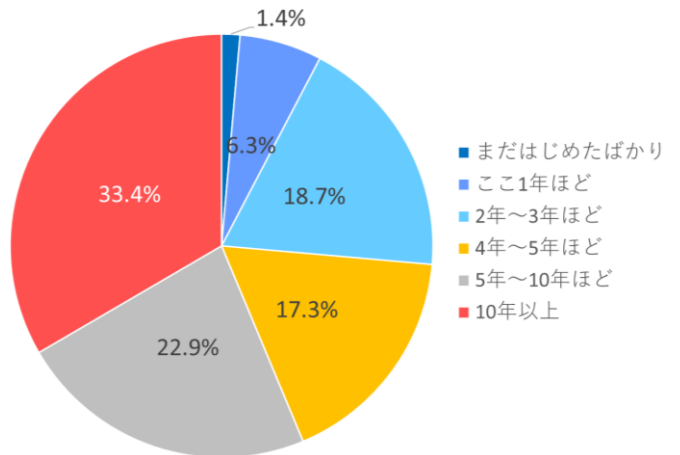
ごみの分別(回答数:1380)



節電・節水、省エネ(回答数:936)



照明 LED 化(回答数:979)

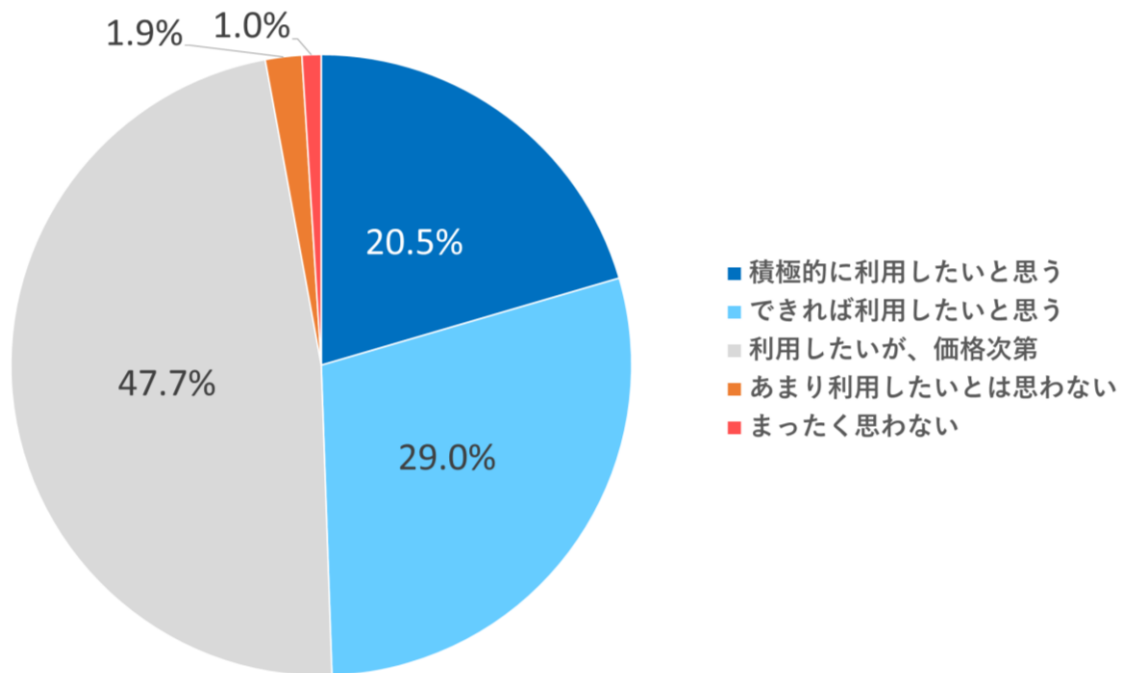


東急でんき&ガス加入者特徴②

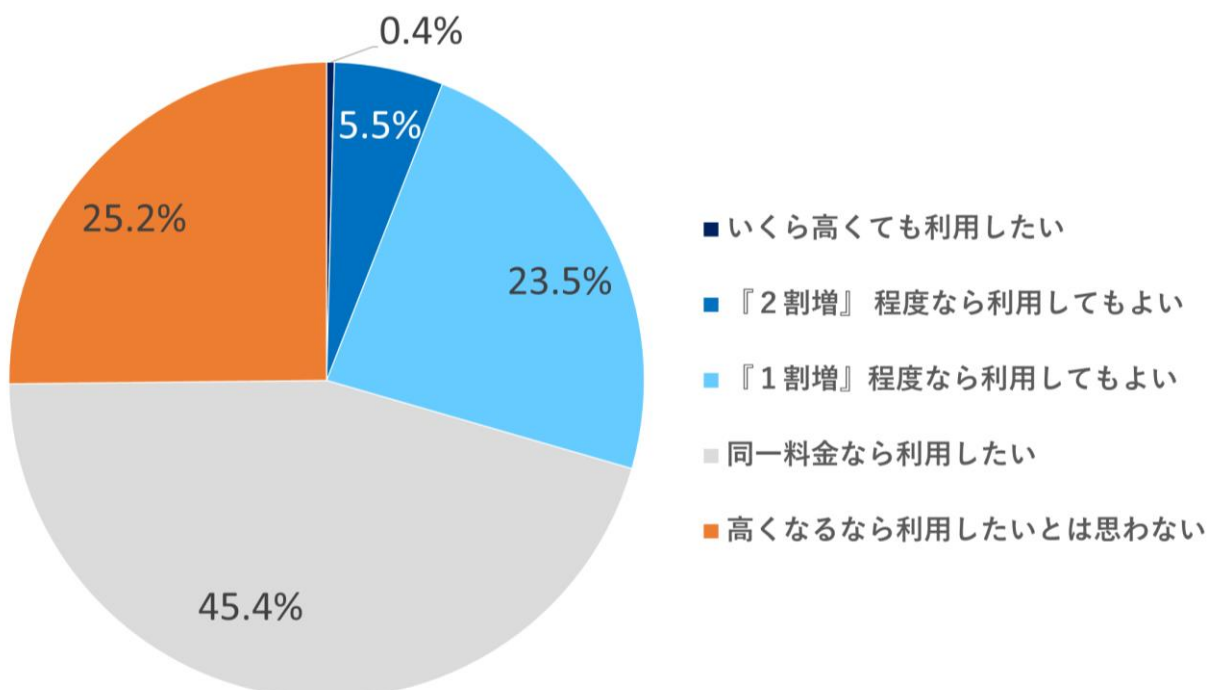
・再生可能エネルギーの利用について、「積極的に利用したいと思う」と答える人が**20.5%**、「できれば利用したい」と答える人が**29.0%**と、**約半数**の再エネ利用意向があるということが明らかになった。「**利用したいが価格次第**」という人が**47.7%**と、価格に課題を感じている人もいるが、全体として**9割以上**が再エネを利用したいと思っているといえる。

・再生可能エネルギー利用にともなう電気料金負担額の許容度について、「いくら高くても利用したい」と答える人が**0.5%**、「**2割増程度なら利用してもよい**」と答える人が**5.5%**、「**1割増程度なら利用してもよい**」と答える人が**23.5%**と、**約3割**の人が負担増でも再エネを利用したいという結果になった。

「Q. 今後、再生可能エネルギーを利用したいと思いますか？」



「Q. 月々の利用料金がいくらまでなら割高でも再生可能エネルギーを利用したいと思いますか？」



■株式会社 東急パワーサプライ

代 表 者：代表取締役社長 村井 健二

所 在 地：東京都世田谷区用賀4丁目10番1号 世田谷ビジネススクエアタワー

設 立：2015年10月

事業内容：電力小売業、ガス取次業

小売電気事業者登録番号：A0069

資 本 金：23.5億円[東急株式会社：66.7%、東北電力株式会社：33.3%]

U R L： <https://www.tokyu-ps.jp/>

サービス開始時期：でんき小売サービス 2016年 4月1日

ガス小売サービス 2018年10月1日

サービス対象顧客：主に一般家庭

サービス対象エリア：でんき

東京都、神奈川県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、山梨県、
静岡県の一部(富士川以東) ※離島除く

:ガス

東京ガス託送供給エリア ※茨城県、群馬県、千葉県の一部を除く